

健康へのメッセージ

ノーマライゼーション

近年の医学の進歩はめざましいものがあります。しかし、限界はあります。治療の甲斐なく障害が残るケースは多々あります。ノーマライゼーションとは、障害者に対し普通の市民と同じ生活のレベルで、障害者が自分の障害を感じないで暮らせる社会を作ることです。ノーマライゼーションとは標準化、正常化を意味する英語です。

以前は、障害者の能力を訓練して、健常者に近づけることにより一緒に生活ができるのではないかという健常者側の立場に立って種々の政策や対策が行われました。しかし、この政策を進めると、健常者に戻れない場合には社会への復帰が困難であり、結局施設の中に障害者を閉じこめ、隔離することになります。障害者に対する社会的弱者としての差別も起きてきます。少数の障害者のために社会



東陽病院院長
伊藤 文憲

を変えようとは思っていません。しかし、我が国には、平成3年推定で300万人弱の身体障害者と、200万人弱の知的障害者・精神障害者が生活しています。20人に1人という計算になり、無視できません。しかも、誰もが障害者になる可能性があります。高齢になり身体が不自由になることは全ての人に当てはまります。介護保険により医療費の負担は軽減されても、社会や家族と隔絶された病院・施設に長く入所することは決して良いこととは思われません。

1996年(平成8年)に政府の障害者対策推進本部から発表された「ノーマライゼーション7か年計画」と呼ばれるプランでは、7項目の重点目標を述べています。すなわち、①地域で共に生活するために、②社会的自立を促進するために、③バリアフリー化(障壁の除去)を促進するために、④生活の質(QOL)の向上を目指して、⑤安全な暮らしを確保するために、⑥心のバリア(障壁)を取り除くため

に、⑦我が国にふさわしい国際協力・国際交流を、の7項目です。

具体的な例を挙げます。エレベーターの中に鏡がついていて、これは鏡に自分を見ては服装や髪の色を見るものではないと見えます。後方が見にくい車椅子に乗った人が出入りする場合に便利のように配慮したものです。

幼稚園や小学校への障害児の受け入れは裁判所により差別はほぼ禁止されています。公的機関や私企業の障害者雇用率、点字ブロックやスロープなどの道路や建物の障害者に対する配慮、障害者用の生活用品が店頭で簡単に手に入るシステムの普及などがノーマライゼーションの目安になっています。

地域で共に生きるためには、健常者のノーマライゼーションに対する理解と協力が必要です。誤った偏見を取り除き、バリアフリーの社会を作ることを目指しましょう。

◆救急当番日

17日(月・祝)
24日(月・祝)
午前8時30分～
午後5時15分

◆問い合わせ

東陽病院 ☎13335
URL: www4.ocn.ne.jp/~toyohp/

外来日程表

診療科	午前							午後		
	受付 8:15~11:30 (土曜日は11:00まで)							受付 13:00~15:00		
	診察開始 9:00~						10:30~	診察開始 13:30~		
曜日	内科	外科	整形外科	婦人科	泌尿器科	脳神経科	皮膚科	眼科	耳鼻咽喉科	
月	呼吸器 千葉大	(院長) 伊藤	千葉大	田内	伊地知		千葉大	千葉大	武宮	
火	森居	鈴木	前田	田内	伊地知	佐藤	大屋	千葉大		
水	瀬座	(院長) 伊藤	千葉大	田内	伊地知			千葉大	武宮	
木	循環器 千葉大	(院長) 伊藤	前田	田内						
金	森居	鈴木	千葉大	田内 第2・4休診	伊地知				武宮	
土	瀬座		千葉大		伊地知					

※第2・第4土曜日は休診です。 ※整形外科 第2・4金曜日は休診です。
※婦人科 毎週木曜日は休診です。

皮膚科は、毎週月曜日と火曜日の週2回の診療となります。